



みどり野

潟上市立出戸小学校
校報 No.8
令和7年9月1日
文責：佐々木雅巳

校訓「太陽のように明るく 松のようにたくましく 海のように心豊かに」

教育目標 「進んで学び たくましく 心豊かな子どもの育成」

目指す子どもの姿

進んで学ぶ子ども

たくましい子ども

心豊かな子ども

いよいよ前期後半 スタート

暑い暑い夏休みが終わり、いよいよ前期後半がスタートしました。学校に元気な子どもたちの声が響き渡っています。これからどんなドラマが始まるのか楽しみです。

各教室では、自信満々に自由研究や作品の説明をしている姿が見られました。自分の机の上に作品を置いて、それを見つめている姿は、自分の作品に対するこだわりや苦勞などの強い思いが感じられました。また、友達の作品を鑑賞しながら、互いに作品で遊んだり、疑問に思ったことを聞いたりする姿も見られました。



熱中症とクマに注意

前期後半がスタートするにあたり、心配なことが2つあります。

一つめは熱中症です。30度越えが当たり前になってしまった夏。秋の足音が少しずつ聞こえ始めているとはいえ、まだまだ、30度超えの暑さが続くようです。今年度も、学校では、熱中症対策として、熱中症警戒アラートの指標となる「暑さ指数」が「危険」「厳重警戒」の場合は、休み時間、授業にかかわらず、外や体育館での活動を取りやめていきます。

「自分の命は自分で守る」子どもたちにとって、最も重要な学習です。正しい情報を入手すること、自分自身の体調をしっかりと管理すること等、適切に判断する力を身に付けさせたいと考えております。

二つめは、クマ対応です。今年はクマの主要な食物である山の果実が不作であるため、多くのクマが食物を求めて低地へと行動しているのではないかとされています。作物を荒らすだけでなく、クマの襲撃による人身事故も起きています。学校では、登下校時の対応として、引き続き、職員等の見回りや登下校時の保護者の方の送迎をお願いしたいと考えております。ご理解ご協力をお願いいたします。

もしも、クマと遭遇してしまったら

次のような対処の仕方を指導をしています。

- ・ゆっくりと後ずさりしながらクマとの距離をとり、静かにその場を立ち去りましょう。背中を見せて走って逃げてはいけません！
- ・住宅地では建物や車の中に避難しましょう。避難が間に合わない場合は、攻撃を受けづらくするため、電柱や塀など、自分とクマとの間に遮蔽物を挟みましょう。
- ・避難先やクマ撃退スプレーが無い場合は、顔や首を守る防御姿勢をとりましょう。

夏休みの自由研究や作品、力作揃い

ランチルームに、夏休みにがんばってきた自由研究や作品が展示されました。どの作品からも、子どもたちの疑問を解決したいという強い思いや創意工夫が感じられました。

秋田市民俗芸能伝承館（愛称 ねぶり流し館）で見た竿燈の迫力に魅了され、竿燈を作りたいというのが作成理由。全てが手作り。一つ一つの提灯に火が灯される工夫もしていました。3年生の児童曰く、夜に照らすととてもきれいだよとのこと。

5年生児童は、4年生の時に学んだ出戸の水環境の学習を生かし、生き物の過ごしやすさを意識したビオトープを作っていました。まとめには、自然に任せすぎず、でも、手を出しすぎず、メダカの命を思いやる優しい自然づくりをしていきたいとのこと。

どの作品も力作揃いでした。



子どもたちの探究心を支えてくださったお家の方々にも感謝申し上げます。また、夏休み作品展においでくださったお家の方々にも合わせて感謝申し上げます。



★出戸っ子の活躍★

第10回男鹿市潟上市南秋田郡小学生
バレーボール交流大会 準優勝
6年 ○○ ○○ ○○○○

第10回男鹿市潟上市南秋田郡小学生
バレーボール交流大会 2部 優勝
5年 ○○ ○○
4年 ○○ ○○ ○○ ○○



連絡

9月の行事予定について校報7号に掲載しましたが、2点追加いたします。

- 1 9/11(木)研究会のため全校4校時限で下校（給食あり）
- 2 9/22(月)～9/30(火)期末短縮

下校時刻は生徒指導だよりでご確認ください。